

目標 機械設備における「点検作業の効率化」及び、「点検結果のデータベース登録の効率化」を目的に、維持管理データの収集の合理化を行う

取組内容

機械設備点検業務において、点検現場にてタブレット等を活用することで点検結果をその場でデータ化、更にはそのデータの維持管理データベースへの登録作業も効率化・省力化を図る。



※今後の予定は現時点の想定であり、現場実証等の進捗状況により、変更等が生じる場合があります。

R5実施目標・実施状況

- ・R4試行技術(3技術)に加え類似技術(1技術)を含めた現場試行を実施【**試行中**】
- ・機械設備維持管理システムとの連携を確認【**確認中(本運用に向けシステム調整中)**】
- ・機械設備メンテの効率化を推進するため、点検受注者及び発注者を対象に意見交換会を開催し、課題を抽出【**R6.2実施予定**】
- ・試行状況報告をホームページで公表【**R6年度実施予定**】

R5実施計画

実施項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
現場試行(発注者指定)	4技術を27事務所の45業務で試行			● 意見交換
システム連携を確認	システム連携によるデータベース登録確認			
広報計画 (ホームページ等)				試行状況報告を次年度公表

※特記事項

- ・試行技術の拡大(R5試行 4技術、R4試行 3技術)
- ・試行業務の拡大(機械設備メンテを実施している27事務所45業務で現場試行を実施、R4試行 7事務所(業務))
- ・課題整理 (現場試行に関する意見交換会を点検受注者及び発注者対象に実施)

R5実施内容・取組状況

【操作講習会】

- タブレット端末操作訓練
 - ①データ登録(入力ミス防止)
 - ②操作方法(作業遅れ防止)
 - ③端末トラブル対応(操作遅延防止)



【安全対策共有】



- タブレット落下防止
→ 保護ケース、ストラップの使用。



- ストラップ回転機械巻き込まれ注意
→ 体へ密着するゴム紐ストラップ使用。

R6実施目標

- ・発注者指定により対象全業務にて実施。
- ・点検結果登録状況の確認。
- ・機械設備維持管理システムとの連携を確認。

R6実施計画

実施項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
原則義務化運用 (発注者指定)	対象全業務で実施(4技術を27事務所の45業務)			
システム連携を確認	システム連携によるデータベース登録確認			
広報計画 (ホームページ等)	適宜実施			